

**佐伯総合建設(株) 安全協力会****第4回 「職長・安全衛生責任者教育」を開催しました**

日 時： 2月28日(金) / 3月7日(金) (2日間)

10時00分～18時00分

場 所： 可児市文化創造センター アーラ  
(1階音楽ロフト)

参加者： 各協力会社 26名

講師： (株)安全サービスセンター 所長 辻 宏夫 氏  
(佐伯総合建設株)：外部講師)

佐伯総合建設株安全協力会では、建設現場で作業する一人ひとりが安全意識・安全知識を高め、「災害ゼロ」で建物を完成させ、お客様に気持ち良く安心してお引渡しできるよう、各協力会社の社員や作業者を対象に安全衛生教育を実施しております。

職長・安全衛生責任者教育は、安全衛生法第60条、規則第40条に規定される法律で定められた特別安全教育です。一般的には作業現場で指揮監督する立場の作業員(職長)や、元請等との連絡調整等を図る立場の作業員(安全衛生責任者)に対して教育を実施しますが、佐伯総合建設株安全協力会は、建設現場に入場する全ての作業従事者を対象に、安全衛生に関わる基礎知識やリスクに対する予測及び低減対策手法(リスクアセスメント、KY)を習得し、全員で建設業労働安全衛生マネジメントシステム(COHSMS)を運用し、安全・安心な職場環境を造り上げ、より良く(品質)、より価値のある(コスト)、より早く(納期)、より安心(安全)な建物づくりを目指します。



講師 辻先生



講習の様子

## ～受講者の感想より抜粋～

- ・安全に対して、これほど徹底されている事に今日初めて知ることができずごく驚きました。これから現場に入る時は常にKYに心がけたいと思います。
- ・今日の講習によってまず感じた事は、毎日の現場作業でいかに安全を意識して作業しているかいないかが自分自身よく分かったと思います。今日の教育をほかの作業員にも教えて、安全に心掛けたいと思いました。
- ・いつどんな時にどういった危険があるのか作業前、作業中にしっかりと考えて自分で把握しなくてはならないと思いました。
- ・事故が起これば家族はもちろん、社員等多大な方々に迷惑をかける事を改めて再認識した。

協力会社の皆様ご参加ありがとうございました。

